

第 2 学年課題研究 <文型>

教員用 授業の流れ

1. 授業実施場所

国際・ESD	→ 2-4 教室
人文科学	→ 2-2 教室
社会科学スポーツ科学	→ 2-1 教室
自然科学	→ 2-3 教室

2. 生徒の持ち物

課題研究メソッド、課題研究ノート、参考文献（忘れたものは昼休みに図書館で借りる）

3. 教員の用意するもの

A3 用紙、付箋、ペン

4. 授業展開例

	時間	学習内容	教員の指導・留意点
導 入		○授業前に内容ごとに各教室に移動する。	
	15:20 ~	○似た内容の生徒でグループを作ることを指示する。	○机の上に、課題研究ノート、参考文献、筆記用具があることを確認する。 ○たとえば黒板に P32~P33 の 1~22 番号の該当する項目名を記入し、テーマの設定の分野に近い生徒でグルーピングする。(3~5名のグループが適切。)
	15:35 ~	○グループに分かれたら、A3 用紙に付箋を貼りながらキーワードマッピングをする。 【課題研究メソッド P45 参照。】課題研究ノート P7 にまとめる。	
	16:00 ~	○キーワードマッピングが終わったグループから課題研究ノート P8 下で、「研究テーマの決定」を行う。【課題研究メソッド P47 参照。】	○キーワードマッピングまではこの時間内でやりたい。
	16:08	次回の予告（リサーチクエスチョンと仮説の設定）のために文献を調べ、持参することを理解する。【課題研究メソッド P49P51P52 参照。】	・「次回はリサーチクエスチョンと仮説の設定から」を伝え、文献を調べ、持参することを伝える。時間があれば課題研究メソッド P51 や P52 を簡単に説明する。 *次回課題研究ノート P12P15 をやっていく